

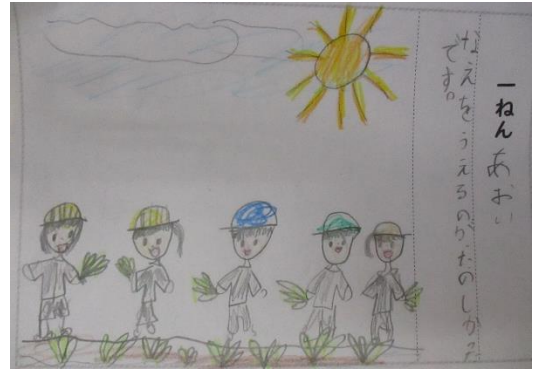
# 中原小ホットニュース④

## 田うえ

今年も校舎の裏の田で田植えを体験することができました。後援会長の鞭馬さんにお世話になりました。生長の様子をいつでも観察することが出来ます。おいしいお米ができるようにと、ていねいに苗を植えました。稲刈りが楽しみです。

田うえがたのしかったです。早くやりたいと思っていました。入るときに、土がぬるっとしていて入りにくかったけれど、うえたり、いどうするときにたのしかったです。二年 ゆい

わたしが、心にのこったことは二つあります。一つ目は、昔の人の気持ちがあったことです。昔の人は機械を使わずに手で植えていたつらさが分かりました。二つ目は、地元でできたことです。校長先生の話聞いて地元でできることはふつうではないことが分かりました。秋が楽しみです。四年 はる



心にのこったことは、なえをうえたことです。わけは、きよ年はまえにうえていったけれど、今年はどうもきよ年にうえていったからです。今年もたくさんそだつといいです。三年 あかね

ぼくが田植えが一番がんばったことは、いねの数をちようどよくとってしっかり土に植えたことです。植え続けていたら、こしが痛くなりました。土のかんしよくは、きよ年と同じです。とやわらかい土でした。なえを植えるのは六年生がじょうずでした。

五年 てるあき

私が田植えでがんばった事は、後ろに下がりながら植えたことです。また、心に残った事は、と中で浅いところや深いところがあつたからです。なぜかというところ、浅いとこや深いところがあつた事で、こけそうになつたけれど、今年も出来てよかつたです。

六年 ちえり

